

**公益社団法人北海道浄化槽協会**

**法定検査の実施状況から**

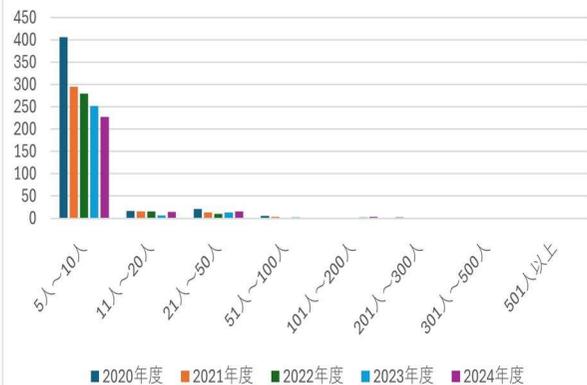
# 2024年度 7条検査 11条検査 検査実施状況

## 適正、おおむね適正、不適正 件数

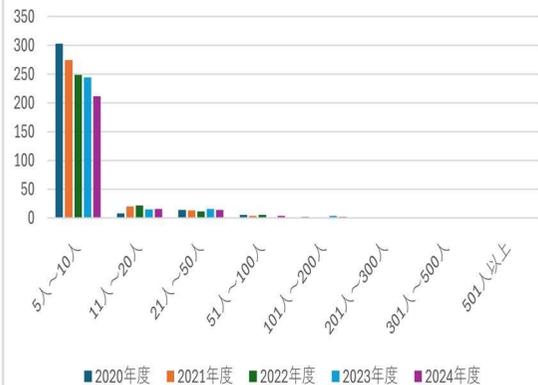
2024年度		5人~10人		11人~20人		21人~50人		51人~100人		101人~200人		201人~300人		301人~500人		501人~		合計		計
		単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併	
7条検査	イ		700		41		43		10		5		2		1		1		803	803
	ロ		115		7		7		2		5		1		1		0		138	138
	ハ		153		13		7		2		3		0		0		0		178	178
	計		968		61		57		14		13		3		2		1		1,119	1,119

11条検査	イ	4,621	34,083	635	1,176	1,277	1,367	117	580	77	446	16	171	12	180	1	192	6,756	38,195	44,951
	ロ	723	8,402	129	234	219	305	43	140	16	140	5	82	3	66	0	61	1,138	9,430	10,568
	ハ	1,160	2,606	111	117	225	137	24	52	11	32	5	13	3	16	0	13	1,539	2,986	4,525
	計	6,504	45,091	875	1,527	1,721	1,809	184	772	104	618	26	266	18	262	1	266	9,433	50,611	60,044

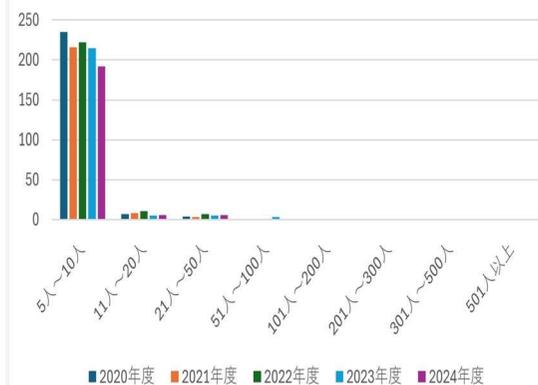
旭川検査事務所 法第7条検査実施基数



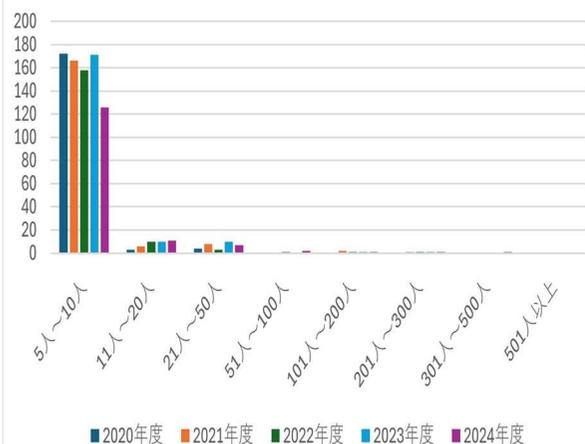
札幌検査事務所 法第7条検査実施数



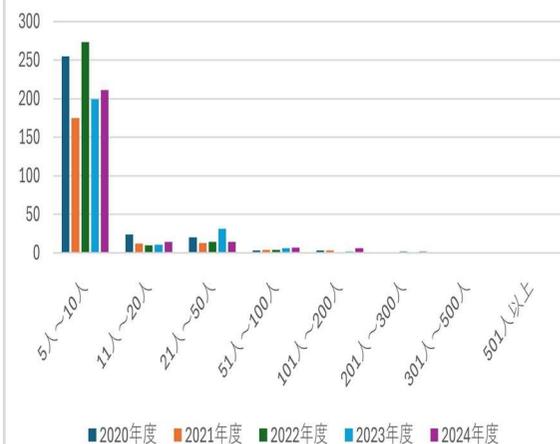
帯広検査事務所 法第7条検査実施基数



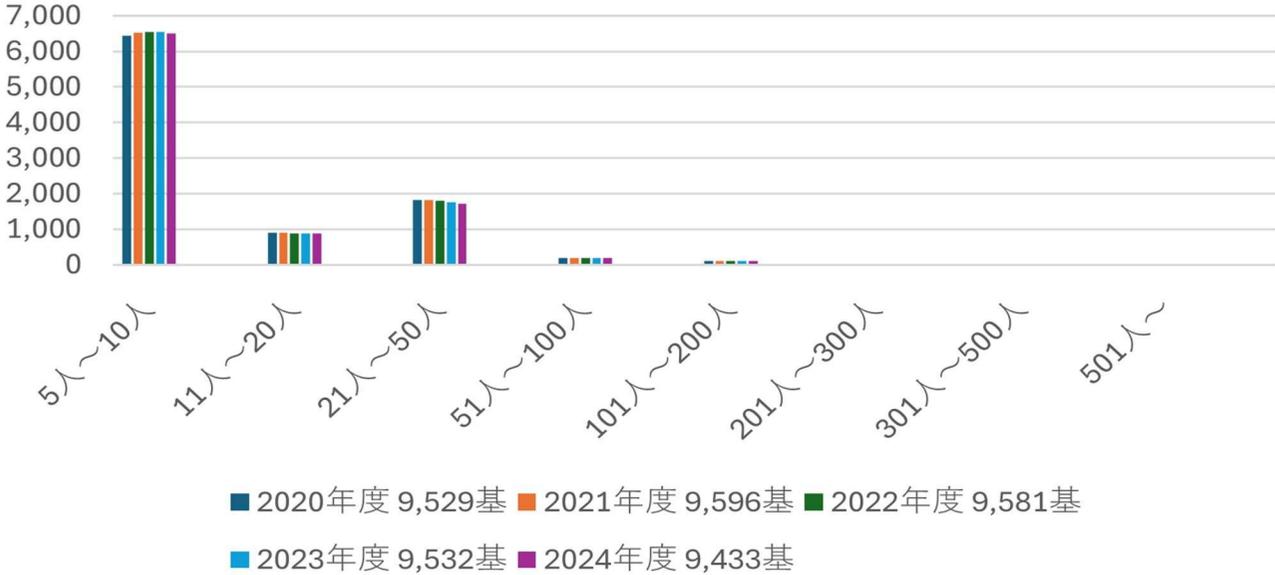
釧路検査事務所 法第7条検査実施基数



函館検査事務所 法第7条検査実施基数



### 单独净化槽检查实施 过去5年









## ○通常の使用状態

通常の使用状態とは、以下の状態と考えられる。

- ① 処理対象人員に見合った人数によって使用されていること。
- ② 単独処理浄化槽にあつては、流入汚水量が 40～60L／人・日で使用されていること。
- ③ 合併処理浄化槽にあつては、流入汚水量が設計流入汚水量に見合った量で使用されていること。
- ④ 浄化槽の水温が 10～25℃に保たれた状態で使用されていること。
- ⑤ 浄化槽内の処理機能が正常な状態で使用されていること。

また、使用の準則が遵守されていること。

(「浄化槽検査員講習会テキスト」(財)日本環境整備教育センターより抜粋)

## 合併浄化槽

5人槽 200ℓ/人・日 計画汚水量 1 m<sup>3</sup>

3倍から4倍 3 m<sup>3</sup>/日～4 m<sup>3</sup>/日

実使用水量×倍数÷1440分= ( ) ℓ/分      ≒2.08ℓ/分～2.7ℓ/分

5人槽 実使用人員2人 実使用水量 0.5 m<sup>3</sup>

3倍から4倍 1.5 m<sup>3</sup>/日～2 m<sup>3</sup>/日

実使用水量×倍数÷1440分= ( ) ℓ/分      ≒1.04ℓ/分～1.38ℓ/分

計画汚水量と実使用水量で計算すると、1分当たりの水量が2倍の差になるので、  
実使用水量から算出する事が望まれる。

2ℓ / 分

$2\ell \div 60 \text{ 秒} = 0.033\ell / \text{秒}$

$0.033\ell \times 10 \text{ 秒} = 0.33\ell \text{ (330ml)}$

$0.033\ell \times 30 \text{ 秒} = 0.99\ell \text{ (990ml)}$

**調整前に測定**

$10 \text{ 秒} \times 1\ell \times 6 = 6\ell \text{ (3倍の量)}$

